

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第36期（決算日2025年2月25日）

作成対象期間（2024年8月23日～2025年2月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2006年8月28日から2026年8月24日までです。	
運用方針	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として、現地通貨による為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分 配	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	百万円
32期(2023年2月22日)	16,603	700	2.5	35,144.90	△ 9.7	97.7	14,001
33期(2023年8月22日)	15,667	600	△ 2.0	38,299.62	9.0	98.4	11,446
34期(2024年2月22日)	16,029	600	6.1	41,742.37	9.0	97.6	8,053
35期(2024年8月22日)	14,514	450	△ 6.6	41,615.36	△ 0.3	94.9	5,421
36期(2025年2月25日)	15,812	600	13.1	46,620.76	12.0	93.9	4,530

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円ヘッジベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。
* MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
（出所：MSCI、ブルームバーグ）

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)	円	%	%	%	%	%
2024年8月22日	14,514	—	41,615.36	—	94.9	—
8月末	14,693	1.2	41,073.73	△ 1.3	95.3	—
9月末	15,083	3.9	43,698.16	5.0	96.4	—
10月末	14,640	0.9	43,154.99	3.7	99.5	—
11月末	15,062	3.8	45,992.66	10.5	95.6	—
12月末	15,708	8.2	48,719.20	17.1	98.7	—
2025年1月末	16,866	16.2	49,632.69	19.3	98.1	—
(期 末)						
2025年2月25日	16,412	13.1	46,620.76	12.0	93.9	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分 配	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	百万円
32期(2023年2月22日)	20,061	1,000	5.0	44,396.13	△ 8.3	97.7	21,714
33期(2023年8月22日)	20,969	1,000	9.5	53,322.45	20.1	98.5	21,237
34期(2024年2月22日)	22,257	1,100	11.4	61,312.08	15.0	97.5	19,086
35期(2024年8月22日)	19,820	1,000	△ 6.5	61,030.12	△ 0.5	97.9	14,410
36期(2025年2月25日)	21,883	1,100	16.0	71,294.01	16.8	95.8	13,931

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。
* MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
（出所：MSCI、ブルームバーグ）

○当期中の基準価額と市況等の推移

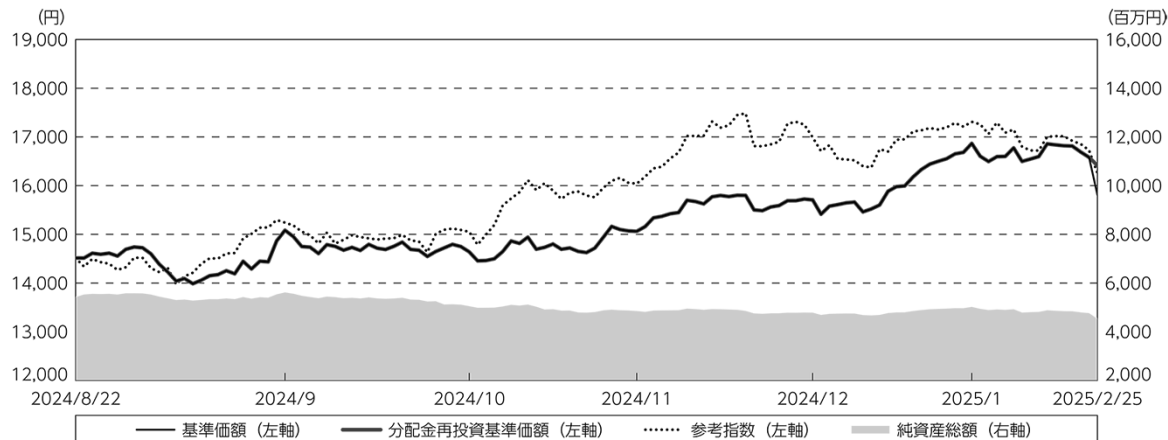
年 月 日	基 準	価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)	円	%	%	%	%	%
2024年8月22日	19,820	—	61,030.12	—	97.9	—
8月末	19,976	0.8	60,050.92	△ 1.6	95.8	—
9月末	20,377	2.8	63,482.64	4.0	97.3	—
10月末	21,025	6.1	66,953.04	9.7	98.0	—
11月末	21,043	6.2	70,150.00	14.9	98.1	—
12月末	22,948	15.8	77,589.52	27.1	97.7	—
2025年1月末	24,089	21.5	77,721.47	27.3	98.8	—
(期 末)						
2025年2月25日	22,983	16.0	71,294.01	16.8	95.8	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：14,514円

期 末：15,812円 (既払分配金(税込み)：600円)

騰落率： 13.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(配当込み・円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2024年8月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14,514円から期末15,812円となりました。

- (上昇) 2024年9月中旬から下旬にかけ、ECB(欧州中央銀行)やFRB(米連邦準備制度理事会)が利下げを決定し、景気回復への期待が高まったこと、中国当局が相次いで景気刺激策を打ち出したことを受けてセンチメント(市場心理)が改善したこと
- (下落) 10月、米経済指標が市場予想を上回ったこと等を受け、FRBによる大幅利下げ観測が後退したこと、一部の高級ブランド企業において7-9月期の売上高伸び率が鈍化したこと

<Aコース>

- (上昇) 11月、トランプ米大統領の減税・規制緩和などの政策が米国の経済成長を促すとの期待が高まったこと
- (上昇) 12月、中国政府が金融緩和と財政出動の拡大を進める方針を示したことで、中国の景気回復期待が高まったことなどからプレミアム・ブランド企業の業績好転に追い風となるとの見方が広がったこと
- (上昇) 2025年1月、2024年12月のコアCPI（消費者物価指数）の前年同月比が低下し、インフレ懸念が後退したことや、トランプ大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったこと、一部の高級ブランド企業が、良好な四半期決算を発表し、プレミアム・ブランド商品・サービスに対する需要の回復期待が高まったこと
- (下落) 2月下旬にかけ、トランプ新政権による関税問題を巡る不確実性の高まりや、1月の米小売売上高が市場予想を大きく下回り、消費減速懸念が高まったこと

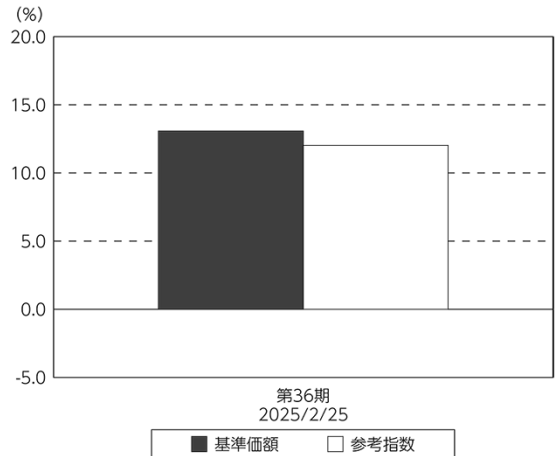
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円ヘッジベース）の12.0%の上昇に対し、基準価額は13.1%の上昇となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円ヘッジベース）です。

<Aコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり600円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第36期
	2024年8月23日～ 2025年2月25日
当期分配金	600
(対基準価額比率)	3.656%
当期の収益	600
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,812

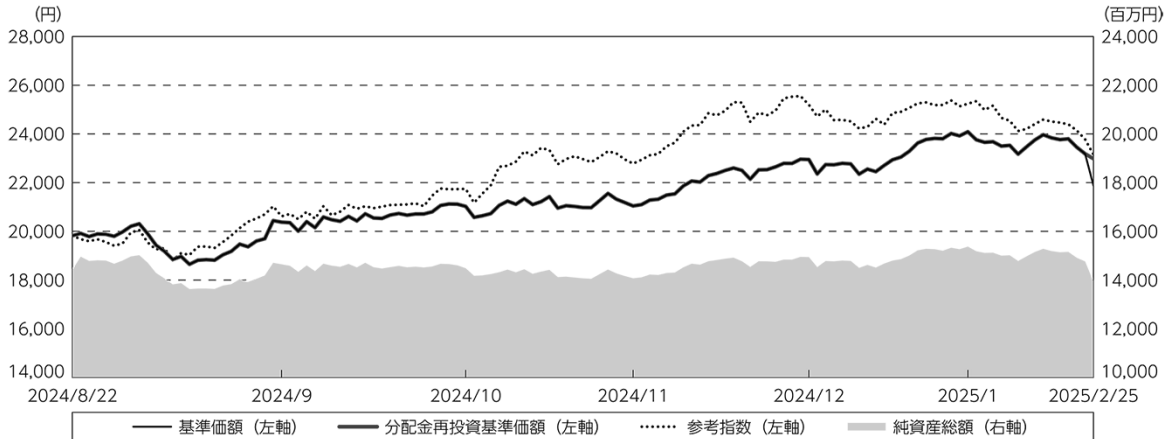
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：19,820円

期 末：21,883円 (既払分配金(税込み)：1,100円)

騰落率： 16.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかにについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(配当込み・円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2024年8月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首19,820円から期末21,883円となりました。

- (上昇) 2024年9月中旬から下旬にかけ、ECB(欧州中央銀行)やFRB(米連邦準備制度理事会)が利下げを決定し、景気回復への期待が高まったこと、中国当局が相次いで景気刺激策を打ち出したことを受けてセンチメント(市場心理)が改善したこと
- (上昇) 10月、米経済指標が市場予想を上回ったこと等を受け、FRBによる大幅利下げ観測が後退したこと、一部の高級ブランド企業において7-9月期の売上高伸び率が鈍化したこと、為替市場で対米ドル、対ユーロで円安が進んだこと

<Bコース>

- (上昇) 11月、トランプ米大統領の減税・規制緩和などの政策が米国の経済成長を促すとの期待が高まったこと
- (上昇) 12月、中国政府が金融緩和と財政出動の拡大を進める方針を示したことで、中国の景気回復期待が高まったことなどからプレミアム・ブランド企業の業績好転に追い風となるとの見方が広がったこと
- (上昇) 2025年1月、2024年12月のコアCPI（消費者物価指数）の前年同月比が低下し、インフレ懸念が後退したことや、トランプ大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったこと、一部の高級ブランド企業が、良好な四半期決算を発表し、プレミアム・ブランド商品・サービスに対する需要の回復期待が高まったこと
- (下落) 2月下旬にかけ、トランプ新政権による関税問題を巡る不確実性の高まりや、1月の米小売売上高が市場予想を大きく下回り、消費減速懸念が高まったこと

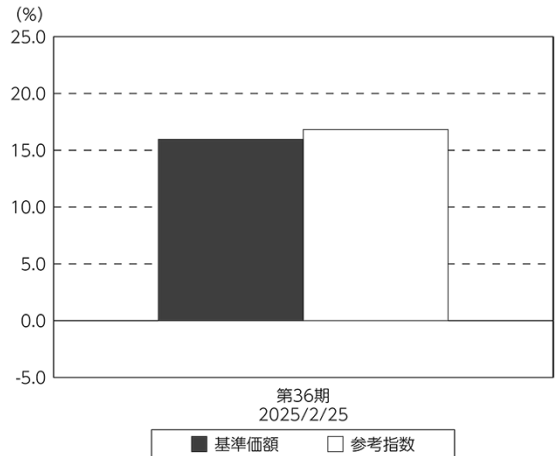
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）の16.8%の上昇に対し、基準価額は16.0%の上昇となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）です。

<Bコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり1,100円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第36期
	2024年8月23日～ 2025年2月25日
当期分配金	1,100
(対基準価額比率)	4.786%
当期の収益	1,100
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	11,882

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Aコース／Bコース＞

○投資環境

株式市場は上昇しました。2024年9月上旬に8月の米ISM製造業景況指数が景気判断の節目となる50を5ヵ月連続で下回ったことや、8月の米非農業部門雇用者数が市場予想を下回ったことなどから景気減速懸念が強まり、下落する場面もありましたが、9月中旬から12月中旬にかけては、FOMC（米連邦公開市場委員会）において政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRBが労働市場を下支えする姿勢を明確化したことや、トランプ米大統領の再選により規制緩和によるM&A（企業の合併・買収）の活発化や減税の恒久化などへの期待から上昇基調で推移しました。2025年1月から2月上旬は、トランプ大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったことなどが好感され上昇しました。2月半ばから当作成期末にかけては、トランプ米政権による関税政策を巡る懸念の高まりや、米国の消費減速懸念などを受けて下落に転じました。

為替市場では、円は対米ドルで下落、対ユーロで上昇しました。11月半ばにかけては、日銀の金融政策正常化を急がない姿勢などから、円は対ドル、対ユーロで下落基調となりました。しかし2025年に入ってから、日銀が利上げを決定したことや、ECBが4会合連続で利下げを行なったことなどから、円は対米ドル、対ユーロで上昇基調で推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース〕および〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース〕は、主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

(1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業※の株式に投資してまいりました。

※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。

(2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行ない、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。

(3) 個別銘柄の売買については、米国の資金決済処理サービス会社株やスイスの電子機器メーカー株などを新規に買い付けました。一方、米国の多国籍自動車・クリーンエネルギー会社株やイタリアの飲料メーカー株などの全株売却を行ないました。

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

<Aコース／Bコース>

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

◎今後の運用方針

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド]

欧米などを中心にインフレが落ち着きつつあることや、金融緩和などにより、消費者の購買力は向上しつつあることから、今後、世界的にみて消費者心理は改善に向かい、プレミアム・ブランド企業を取り巻く事業環境は好転すると期待しています。中国当局による景気刺激策についても、いずれかの段階で投資家の中国市場への信頼を取り戻すことや、景気の回復、消費拡大につながると期待されます。また、米国では、強いドル、資産効果、トランプ政権下における減税や企業寄りの政策への期待などから、個人消費が再び加速する可能性が高いとみています。世界的に個人消費が増加することで、プレミアム・ブランド企業はその恩恵を受けることができると期待されます。

中長期的なプレミアム・ブランド企業の成長性への見方には変わりありません。経済成長を背景に購買力が高まっている中国をはじめとした新興国の消費者が、新たな顧客として増加していくと期待されることに加えて、景気動向に左右されにくい富裕層が顧客に多く存在していることなどが下支えとなり、プレミアム・ブランド商品やサービスに対する需要は、今後の中長期的に、持続的な拡大が期待できると考えます。

ファンドの運用に際しては引き続き、消費者の「羨望の的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行なっていく方針です。特に、最高品質の製品、類い稀なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の1つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。

良好な企業のファンダメンタルズ（基礎的条件）や中長期的な成長性を考慮すると、足元のバリュエーション（投資価値評価）は魅力的な水準であるとみています。

<Aコース／Bコース>

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース]

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース]

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 8 月23日～2025年 2 月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 147	% 0.958	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(78)	(0.507)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(61)	(0.394)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(9)	(0.056)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.018	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.018)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.015	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.015)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.037	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.035)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	158	1.028	
期中の平均基準価額は、15,342円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

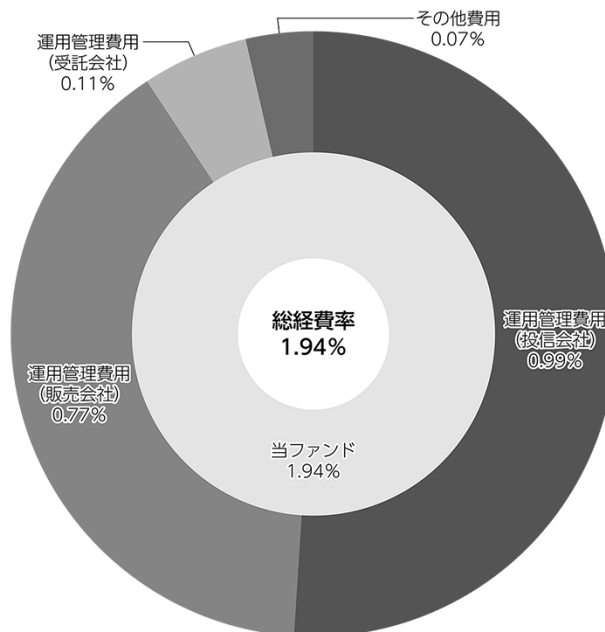
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況 (2024年 8 月23日～2025年 2 月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	62,139	388,000	302,287	2,012,600

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率 (2024年 8 月23日～2025年 2 月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	13,674,632千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,374,242千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.70	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等 (2024年 8 月23日～2025年 2 月25日)

利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース>
該当事項はございません。

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 4,497	百万円 54	% 1.2	百万円 9,176	百万円 —	% —

平均保有割合 25.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<Aコース>

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	930千円
うち利害関係人への支払額 (B)	3千円
(B) / (A)	0.3%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2025年2月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	851,927	611,778	4,354,642

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	4,354,642	91.2
コール・ローン等、その他	421,103	8.8
投資信託財産総額	4,775,745	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（18,951,716千円）の投資信託財産総額（19,279,162千円）に対する比率は98.3%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝150.23円、1英ポンド＝189.59円、1スイスフラン＝167.37円、1ユーロ＝157.19円、1香港ドル＝19.32円、1ランド＝8.16円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,860,387,656
コール・ローン等	45,170,103
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(評価額)	4,354,642,089
未収入金	4,460,574,861
未収利息	603
(B) 負債	4,329,674,605
未払金	4,088,347,396
未払収益分配金	171,921,214
未払解約金	20,797,519
未払信託報酬	48,522,902
その他未払費用	85,574
(C) 純資産総額(A－B)	4,530,713,051
元本	2,865,353,583
次期繰越損益金	1,665,359,468
(D) 受益権総口数	2,865,353,583口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,812円

(注) 期首元本額は3,735,341,779円、期中追加設定元本額は88,291,559円、期中一部解約元本額は958,279,755円、1口当たり純資産額は1.5812円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額69,901,817円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2024年8月23日～2025年2月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	130,733
受取利息	130,733
(B) 有価証券売買損益	591,673,806
売買益	1,216,338,668
売買損	△ 624,664,862
(C) 信託報酬等	△ 48,682,525
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	543,122,014
(E) 前期繰越損益金	△ 245,870,110
(F) 追加信託差損益金	1,540,028,778
(配当等相当額)	(603,606,672)
(売買損益相当額)	(936,422,106)
(G) 計(D＋E＋F)	1,837,280,682
(H) 収益分配金	△ 171,921,214
次期繰越損益金(G＋H)	1,665,359,468
追加信託差損益金	1,540,028,778
(配当等相当額)	(603,703,867)
(売買損益相当額)	(936,324,911)
分配準備積立金	125,330,690

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年8月23日～2025年2月25日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年8月23日～ 2025年2月25日
a. 配当等収益(経費控除後)	13,506,293円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	228,868,347円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,540,028,778円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	54,877,264円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	1,837,280,682円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,412円
g. 分配金	171,921,214円
h. 分配金(1万口当たり)	600円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	600円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 8 月23日～2025年 2 月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 207	% 0.958	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(109)	(0.507)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(85)	(0.394)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(12)	(0.056)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.019	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.019)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.016	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(3)	(0.016)	
(d) そ の 他 費 用	8	0.036	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.034)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	222	1.029	
期中の平均基準価額は、21,576円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

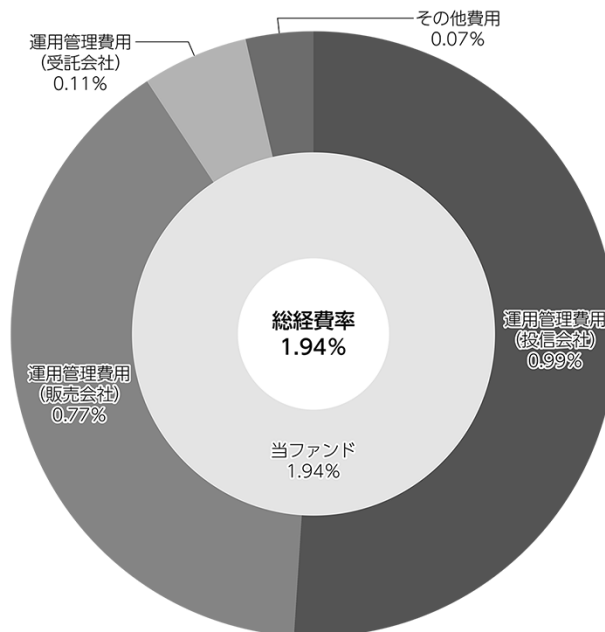
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

＜Bコース＞

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況 (2024年 8 月23日～2025年 2 月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 123, 076	千円 768, 000	千口 541, 346	千円 3, 606, 900

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率 (2024年 8 月23日～2025年 2 月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	13, 674, 632千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19, 374, 242千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 70

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等 (2024年 8 月23日～2025年 2 月25日)

利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース>

該当事項はございません。

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 4, 497	百万円 54	% 1. 2	百万円 9, 176	百万円 —	% —

平均保有割合 74. 3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<Bコース>

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,752千円
うち利害関係人への支払額 (B)	9千円
(B) / (A)	0.3%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2025年2月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	2,337,180	1,918,910	13,658,802

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	13,658,802	92.3
コール・ローン等、その他	1,143,922	7.7
投資信託財産総額	14,802,724	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（18,951,716千円）の投資信託財産総額（19,279,162千円）に対する比率は98.3%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝150.23円、1英ポンド＝189.59円、1スイスフラン＝167.37円、1ユーロ＝157.19円、1香港ドル＝19.32円、1ランド＝8.16円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	14,802,724,672
コール・ローン等	144,720,127
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(詳細額)	13,658,802,611
未収入金	999,200,000
未収利息	1,934
(B) 負債	870,892,239
未払収益分配金	700,331,635
未払解約金	30,568,459
未払信託報酬	139,745,598
その他未払費用	246,547
(C) 純資産総額(A－B)	13,931,832,433
元本	6,366,651,232
次期繰越損益金	7,565,181,201
(D) 受益権総口数	6,366,651,232口
1万口当たり基準価額(C／D)	21.883円

(注) 期首元本額は7,270,818,803円、期中追加設定元本額は414,718,515円、期中一部解約元本額は1,318,886,086円、1口当たり純資産額は2.1883円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額69,901,817円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2024年8月23日～2025年2月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	209,411
受取利息	209,411
(B) 有価証券売買損益	2,121,244,043
売買益	2,301,559,409
売買損	△ 180,315,366
(C) 信託報酬等	△ 139,992,145
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,981,461,309
(E) 前期繰越損益金	935,559,646
(F) 追加信託差損益金	5,348,491,881
(配当等相当額)	(3,245,880,667)
(売買損益相当額)	(2,102,611,214)
(G) 計(D＋E＋F)	8,265,512,836
(H) 収益分配金	△ 700,331,635
次期繰越損益金(G＋H)	7,565,181,201
追加信託差損益金	5,348,491,881
(配当等相当額)	(3,246,439,515)
(売買損益相当額)	(2,102,052,366)
分配準備積立金	2,216,689,320

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年8月23日～2025年2月25日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年8月23日～ 2025年2月25日
a. 配当等収益(経費控除後)	42,099,701円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,064,274,265円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,348,491,881円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,810,646,989円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	8,265,512,836円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	12,982円
g. 分配金	700,331,635円
h. 分配金(1万口当たり)	1,100円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	1,100円
-----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2025年2月25日現在)

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

下記は、野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド全体(2,530,689千口)の内容です。

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期		期 末
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
その他製品 (100.0%) アシックス		—	68.6	233,240
合 計	株 数 ・ 金 額	—	68	233,240
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	<1.3%>

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。
*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
*評価額欄の< >内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。
*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN EXPRESS CO		310	164	4,875	732,469	消費者金融
APPLE INC		245	123	3,044	457,415	コンピュータ・周辺機器
DECKERS OUTDOOR CORP		39	179	2,511	377,319	繊維・アパレル・贅沢品
DICK S SPORTING GOODS INC		68	87	1,927	289,493	専門小売り
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN		276	182	4,727	710,253	ホテル・レストラン・レジャー
INTERPARFUMS INC		180	85	1,183	177,866	パーソナルケア用品
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A		91	—	—	—	パーソナルケア用品
LULULEMON ATHLETICA INC		53	100	3,692	554,781	繊維・アパレル・贅沢品
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA		190	140	3,893	584,872	ホテル・レストラン・レジャー
MASTERCARD INC		—	67	3,765	565,763	金融サービス
NIKE INC-B		245	230	1,853	278,391	繊維・アパレル・贅沢品
PVH CORP		96	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
RALPH LAUREN CORPORATION		164	113	3,125	469,475	繊維・アパレル・贅沢品
SPROUTS FARMERS MARKET INC		—	91	1,311	196,969	生活必需品流通・小売り
STARBUCKS CORP		322	342	3,877	582,456	ホテル・レストラン・レジャー
TAPESTRY INC		—	199	1,683	252,911	繊維・アパレル・贅沢品
TESLA INC		110	—	—	—	自動車
TOLL BROTHERS INC		23	159	1,765	265,278	家庭用耐久財
ULTA BEAUTY INC		20	41	1,520	228,454	専門小売り
VISA INC-CLASS A SHARES		269	128	4,508	677,281	金融サービス
GARMIN LTD		—	119	2,670	401,170	家庭用耐久財
ON HOLDING AG-CLASS A		493	272	1,329	199,761	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額	3,201	2,832	53,267	8,002,385	
	銘 柄 数 < 比 率 >	18	19	—	<44.4%>	

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)		百株	百株	千英ポンド	千円	
DIAGEO PLC		450	915	2,012	381,608	飲料
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC		385	241	2,346	444,786	ホテル・レストラン・レジャー
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	835 2	1,157 2	4,358 —	826,395 <4.6%>
(スイス)				千スイスフラン		
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC		4	2	3,172	530,981	食品
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A		338	307	5,468	915,213	繊維・アパレル・贅沢品
GALDERMA GROUP AG		210	268	3,074	514,527	医薬品
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	553 3	578 3	11,714 —	1,960,722 <10.9%>
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
ADIDAS AG		261	194	4,771	749,969	繊維・アパレル・贅沢品
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	261 1	194 1	4,771 —	749,969 <4.2%>
(ユーロ…イタリア)						
BRUNELLO CUCINELLI SPA		201	159	1,988	312,515	繊維・アパレル・贅沢品
FERRARI NV		164	97	4,683	736,121	自動車
MONCLER SPA		634	678	4,497	706,909	繊維・アパレル・贅沢品
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,000 3	935 3	11,168 —	1,755,546 <9.7%>
(ユーロ…フランス)						
LOREAL-ORD		138	71	2,475	389,144	パーソナルケア用品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE		34	50	3,470	545,479	繊維・アパレル・贅沢品
PERNOD RICARD SA		100	—	—	—	飲料
REMY COINTREAU		131	81	411	64,625	飲料
HERMES INTERNATIONAL		29	21	5,687	893,944	繊維・アパレル・贅沢品
KERING SA		57	40	1,107	174,025	繊維・アパレル・贅沢品
ACCOR SA		1,090	850	3,959	622,343	ホテル・レストラン・レジャー
ESSILORLUXOTTICA		274	163	4,693	737,821	ヘルスケア機器・用品
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,857 8	1,278 7	21,804 —	3,427,384 <19.0%>
(ユーロ…オランダ)						
DAVIDE CAMPARI-MIRANO NV		2,240	—	—	—	飲料
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	2,240 1	— —	— —	— <—%>
(ユーロ…スペイン)						
PUIG BRANDS SA-B		592	406	751	118,167	パーソナルケア用品
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	592 1	406 1	751 —	118,167 <0.7%>
ユ ー ロ 計		株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	5,952 14	2,815 12	38,495 —	6,051,068 <33.6%>
(香港)				千香港ドル		
PRADA SPA		3,427	2,872	19,457	375,924	繊維・アパレル・贅沢品
SAMSONITE INTERNATIONAL SA		4,872	3,435	7,627	147,359	繊維・アパレル・贅沢品
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	8,299 2	6,307 2	27,085 —	523,284 <2.9%>
合	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	18,843 39	13,691 38	— —	17,363,855 <96.4%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド

運用報告書

第18期（決算日2024年8月22日）

作成対象期間（2023年8月23日～2024年8月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
主な投資対象	世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 期 騰 落 中 率	参 考 指 数 期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	円 %	%	%	%	百万円
14期(2020年 8 月24日)	29, 186 11.5	33, 832. 94 26. 7	98. 9	—	5, 642
15期(2021年 8 月23日)	43, 402 48. 7	44, 058. 36 30. 2	98. 2	—	42, 550
16期(2022年 8 月22日)	48, 956 12. 8	48, 409. 04 9. 9	99. 6	—	39, 213
17期(2023年 8 月22日)	57, 316 17. 1	53, 322. 45 10. 1	99. 2	—	32, 436
18期(2024年 8 月22日)	60, 868 6. 2	61, 030. 12 14. 5	99. 2	—	19, 411

* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。

* MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

（出所：MSCI、ブルームバーグ）

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	参 考 指 数 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2023年 8 月22日	円 % 57, 316 —	53, 322. 45 % —	99. 2 % —	% —
8 月末	58, 550 2. 2	54, 886. 14 2. 9	97. 7	—
9 月末	54, 595 △ 4. 7	52, 862. 52 △ 0. 9	97. 2	—
10月末	53, 818 △ 6. 1	50, 425. 39 △ 5. 4	98. 4	—
11月末	57, 752 0. 8	55, 304. 07 3. 7	98. 7	—
12月末	58, 313 1. 7	56, 316. 10 5. 6	97. 5	—
2024年 1 月末	60, 714 5. 9	58, 125. 41 9. 0	98. 7	—
2 月末	65, 863 14. 9	62, 669. 80 17. 5	98. 6	—
3 月末	65, 942 15. 0	63, 920. 89 19. 9	98. 0	—
4 月末	65, 883 14. 9	64, 436. 45 20. 8	97. 1	—
5 月末	65, 216 13. 8	63, 103. 02 18. 3	98. 2	—
6 月末	66, 610 16. 2	67, 115. 38 25. 9	98. 0	—
7 月末	62, 235 8. 6	62, 688. 71 17. 6	97. 0	—
(期 末) 2024年 8 月22日	60, 868 6. 2	61, 030. 12 14. 5	99. 2	—

* 騰落率は期首比です。

* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首57,316円から期末60,868円となりました。

- (上 昇) 2023年11月、2023年7～9月期の米企業決算において市場予想を上回る決算が相次いだこと、10月の米CPI（消費者物価指数）上昇率が市場予想を下回ったこと、為替市場で対ユーロで円安が進んだこと
- (下 落) 12月、大手物流会社が貨物需要の低迷を背景に業績見通しを引き下げたこと、2024年1月になり中東情勢の先行き不透明感が強まったこと、為替市場で対米ドル、対ユーロで円高となったこと
- (上 昇) 1月、1月のミシガン大学消費者マインド指数（速報値）が市場予想を上回ったこと、2023年12月のPCE（個人消費支出）コア価格指数が前年同月比でほぼ3年ぶりの低い伸びとなったこと、LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン社が発表した2023年10～12月期決算が市場予想を上回る内容であったこと、中国政府が景気・金融市場のテコ入れ策を相次ぎ発表したこと、為替市場で対米ドル、対ユーロで円安となったこと
- (横ばい) 3月上旬から中旬にかけ、AI（人工知能）向け半導体の対中国輸出について米国政府が規制を強化するとの観測が高まったこと、下旬に開催されたFOMC（米連邦公開市場委員会）において経済が好調さを持続するとの見方が示された一方、2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたこと

- (下 落) 4 月、FRB（米連邦準備制度理事会）関係者の発言などにより早期の利下げ期待が後退したこと、LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン社が発表した 1-3 月期の売上高伸び率が鈍化したこと、5 月、米総合PMI（購買担当者景気指数）速報値が約 2 年ぶりの高水準となりインフレへの警戒感が強まったこと
- (横ばい) 6 月、5 月米CPIや米PPI（生産者物価指数）が市場予想を下回ったこと、アップル社が新しいAI機能を発表し、今後携帯電話の買い替えサイクルを促すとの期待が高まったこと
- (下 落) 7 月、ロレアル社が中国での需要鈍化を受け、世界美容市場の成長予想を下方修正したこと、LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン社の 4-6 月期の売上高が、中国市場の低調が主因となり市場予想を下回ったこと、為替市場で対米ドル、対ユーロで円高が進んだこと
- (下 落) 8 月初め、米国経済指標の悪化を受け、リセッション（景気後退）懸念から世界的に株価が大幅下落となったこと、為替市場で対米ドル、対ユーロで円高が進んだこと
- (上 昇) 8 月中旬にかけ、米国の失業保険申請件数や 7 月米小売売上高といった経済指標が市場予想を上回る改善をみせ、過度なリセッション懸念が後退したこと

○投資環境

世界の株式市場は、ユーロ圏や中国景気の先行き不透明感、米国における国債増発や堅調な景気動向などを受けた高金利環境の長期化懸念などから、期初から2023年10月にかけて下落基調で推移しましたが、米国や欧州でのインフレの沈静化に進展がみられたことや主要中央銀行による早期利下げ期待が高まったことなどから反発しました。その後、米国の金融政策の先行き不透明感や中国景気の低迷などから、4 月半ばにかけて一時下落基調が強まりましたが、米国でインフレ指標の落ち着きなどがみられ、FRBによる年内複数回の利下げ期待が強まり反発しました。しかし、7 月中旬から下旬にかけては、米国政府が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたことなどから下落に転じました。その後、8 月初めに米国経済指標の悪化からリセッション懸念が強まり、世界的に株価が大幅下落となりましたが、期末にかけてはこうした懸念が後退し反発しました。

為替市場では、FRBによる金融政策の先行き不透明感が強まる中、米ドル円レート、ユーロ円レートは影響を受ける展開となりました。2023年12月には米ドル円レートは一時141円台、ユーロ円レートは154円台までそれぞれ円高が進みましたが、その後は日米金利差などを背景に、円は対米ドル、対ユーロで下落基調となりました。しかし、2024年7月末に日本銀行が無担保コール翌日物金利の誘導目標を引き上げたことや、米国の利下げ観測が強まったことなどから、円は対米ドル、対ユーロで上昇し、期末の為替レートは、米ドル円が145円台、ユーロ円が162円台となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

(1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業※の株式に投資してまいりました。

※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。

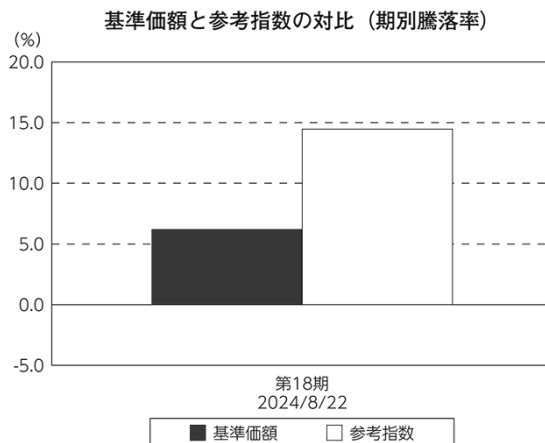
(2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行ない、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。

(3) 個別銘柄の売買については、デッカーズ・アウトドア株（米国・靴メーカー）やガルデルマ・グループ株（スイス・製薬会社）などを新規に買い付けました。一方、ケイマン諸島籍の靴・衣料品メーカー株やドイツのスポーツ用品メーカー株などの全株売却を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークを設けておりません。コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）の14.5%の上昇に対し、基準価額は6.2%の上昇となりました。主な差異要因としては、非保有の米国オンライン小売会社株などが上昇したことや、ドイツのスポーツ用品メーカー株やフランスのアルコール飲料メーカー株などの保有がマイナスに影響しました。



(注) 参考指数は、MSCI ワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

足もとでは欧州と米国の政治経済に対する先行き不透明感が高まっていることや、ウクライナや中東情勢などの地政学的リスクが依然として残っていることなどから、株式市場は短期的に大きく変動する可能性があり、引き続き警戒が必要であると考えます。一方、世界的な旅行需要は引き続き堅調であることや、中国から海外旅行に出掛ける動きが本格的に再開されつつあることはプレミアム・ブランド企業の業績にプラス材料となると期待されます。また、ECB（欧州中央銀行）やFRBによる金融緩和方向への政策スタンスの変更は消費者心理の改善につながると期待され、今後スポーツ関連や化粧品関連企業などの業績回復期待が高まるものと考えています。

中長期的な成長性への見方に変更はありません。プレミアム・ブランド商品やサービスに対する需要は、中国をはじめとした新興国の消費者の購買力の高まりや、女性の社会進出、富裕層の富の増大などが後押しとなり、今後も中長期的に、持続的な拡大が期待できると考えます。また、プレミアム・ブランド企業は非常に差別化された製品やサービスを提供し、顧客から厚い信頼を寄せられており、業績面の安定性の確度は高いと考えます。

ファンドの運用に際しては、消費者の「羨望的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行なっていく方針です。特に、最高品質の製品、類い希なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の一つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。潜在的な成長力を考慮すると、足もとのバリュエーション（投資価値評価）水準は魅力的であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 8 月23日～2024年 8 月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 24 (24)	% 0.039 (0.039)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	19 (19)	0.031 (0.031)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	36 (36) (0)	0.059 (0.059) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	79	0.129	
期中の平均基準価額は、61,290円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年8月23日～2024年8月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 26	千円 136,169
外国	アメリカ	百株 2,257	千米ドル 30,860	百株 5,193	千米ドル 77,644
	イギリス	254	千英ポンド 961	3,158	千英ポンド 11,091
	スイス	253 (6)	千スイスフラン 3,744 (85)	417	千スイスフラン 8,343
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	192	2,538	807	6,244
	イタリア	319	2,853	777	9,614
	フランス	1,127	11,496	1,300	27,488
	オランダ	707	723	1,967	1,998
	スペイン	592	1,458	—	—
	香港	3,711	千香港ドル 22,276	10,000	千香港ドル 45,474

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外国	スイス	証券 —	千スイスフラン —	証券 — (46,798)	千スイスフラン — (38)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は権利割当、権利行使および権利行使期間満了などによる増減分です。

○株式売買比率

(2023年8月23日～2024年8月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	32,490,090千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	26,813,716千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.21

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年 8 月23日～2024年 8 月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年 8 月22日現在)

国内株式

2024年 8 月22日現在の組入れはございません。

銘 柄		期首(前期末)	
		株 数	
化学 資生堂			千株 26.2
合 計	株 数		26.2
	銘 柄 数		1

*各銘柄の業種分類は、期首の時点での分類に基づいています。

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN EXPRESS CO		394	310	7,650	1,112,433	消費者金融
APPLE INC		507	245	5,547	806,626	コンピュータ・周辺機器
BROWN-FORMAN CORP-CL B		456	—	—	—	飲料
DECKERS OUTDOOR CORP		—	39	3,823	555,968	繊維・アパレル・贅沢品
DICK S SPORTING GOODS INC		—	68	1,610	234,179	専門小売り
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN		678	276	5,984	870,144	ホテル・レストラン・レジャー
INTER PARFUMS INC		190	180	2,255	327,926	パーソナルケア用品
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A		217	91	833	121,168	パーソナルケア用品
LULULEMON ATHLETICA INC		253	53	1,410	205,138	繊維・アパレル・贅沢品
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA		581	190	4,268	620,731	ホテル・レストラン・レジャー
NIKE INC-B		684	245	2,060	299,669	繊維・アパレル・贅沢品
PVH CORP		—	96	994	144,618	繊維・アパレル・贅沢品
RALPH LAUREN CORPORATION		344	164	2,795	406,503	繊維・アパレル・贅沢品
STARBUCKS CORP		567	322	2,988	434,590	ホテル・レストラン・レジャー
TESLA INC		203	110	2,466	358,583	自動車
TOLL BROTHERS INC		—	23	336	48,930	家庭用耐久財
ULTA BEAUTY INC		105	20	784	114,101	専門小売り
VISA INC-CLASS A SHARES		454	269	7,237	1,052,386	金融サービス
ON HOLDING AG-CLASS A		497	493	2,144	311,760	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額	6,137	3,201	55,191	8,025,462	
	銘 柄 数 < 比 率 >	15	18	—	<41.3%>	
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO PLC		1,060	450	1,121	213,435	飲料
BURBERRY GROUP PLC		1,320	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC		1,358	385	2,878	547,800	ホテル・レストラン・レジャー
小 計	株 数 ・ 金 額	3,739	835	3,999	761,236	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	2	—	<3.9%>	
(スイス)				千スイスフラン		
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC		5	4	5,420	924,965	食品
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A		704	338	4,615	787,652	繊維・アパレル・贅沢品
GALDERMA GROUP AG		—	210	1,701	290,372	医薬品
小 計	株 数 ・ 金 額	710	553	11,737	2,002,991	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<10.3%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
ADIDAS AG		340	261	5,681	920,735	繊維・アパレル・贅沢品
PUMA SE		535	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額	876	261	5,681	920,735	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<4.7%>	
(ユーロ…イタリア)						
BRUNELLO CUCINELLI SPA		196	201	1,791	290,379	繊維・アパレル・贅沢品
FERRARI NV		314	164	7,077	1,146,988	自動車
MONCLER SPA		946	634	3,524	571,253	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額	1,457	1,000	12,393	2,008,621	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<10.3%>	
(ユーロ…フランス)						
LOREAL-ORD		222	138	5,389	873,505	パーソナルケア用品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE		112	34	2,366	383,505	繊維・アパレル・贅沢品
PERNOD RICARD SA		331	100	1,259	204,063	飲料
REMY COINTREAU		101	131	955	154,863	飲料
HERMES INTERNATIONAL		37	29	6,440	1,043,751	繊維・アパレル・贅沢品
KERING SA		74	57	1,487	241,073	繊維・アパレル・贅沢品

銘		柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
			株 数	株 数	評 価 額		外貨建金額
(ユーロ…フランス)			百株	百株	千ユーロ	千円	ホテル・レストラン・レジャー ヘルスケア機器・用品
ACCOR SA			749	1,090	3,904	632,795	
ESSILORLUXOTTICA			401	274	5,844	947,226	
小 計	株 数 ・ 金 額		2,030	1,857	27,647	4,480,785	
	銘柄 数 < 比 率 >		8	8	—	<23.1%>	
(ユーロ…オランダ)							
DAVIDE CAMPARI-MIRANO NV			3,500	2,240	1,801	291,930	飲料
小 計	株 数 ・ 金 額		3,500	2,240	1,801	291,930	
	銘柄 数 < 比 率 >		1	1	—	<1.5%>	
(ユーロ…スペイン)							
PUIG BRANDS SA-B			—	592	1,454	235,677	パーソナルケア用品
小 計	株 数 ・ 金 額		—	592	1,454	235,677	
	銘柄 数 < 比 率 >		—	1	—	<1.2%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額		7,864	5,952	48,977	7,937,750	
	銘柄 数 < 比 率 >		14	14	—	<40.9%>	
(香港)					千香港ドル		
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD			2,822	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
PRADA SPA			1,617	3,427	18,694	348,835	繊維・アパレル・贅沢品
SAMSONITE INTERNATIONAL SA			10,149	4,872	9,735	181,668	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額		14,588	8,299	28,429	530,503	
	銘柄 数 < 比 率 >		3	2	—	<2.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額		33,039	18,843	—	19,257,943	
	銘柄 数 < 比 率 >		37	39	—	<99.2%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。
* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国新株予約権証券

2024年8月22日現在の組入れはございません。

銘		柄	期首(前期末)	
			証	券数
(スイス)				証券
CIE FINANCIERE RICHEMO-CW23				46,798
合	計	証	券	数
		銘	柄	数
				1

○投資信託財産の構成

(2024年8月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	19,257,943	92.8
コール・ローン等、その他	1,497,945	7.2
投資信託財産総額	20,755,888	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。
* 当期末における外貨建純資産 (20,498,864千円) の投資信託財産総額 (20,755,888千円) に対する比率は98.8%です。
* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=145.41円、1英ポンド=190.33円、1スイスフラン=170.65円、1ユーロ=162.07円、1香港ドル=18.66円、1ランド=8.14円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年8月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	21,847,724,682
コール・ローン等	1,417,566,910
株式(評価額)	19,257,943,208
未収入金	1,162,511,043
未収配当金	9,702,173
未収利息	1,348
(B) 負債	2,436,310,900
未払金	1,141,310,900
未払解約金	1,295,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	19,411,413,782
元本	3,189,107,377
次期繰越損益金	16,222,306,405
(D) 受益権総口数	3,189,107,377口
1万口当たり基準価額(C／D)	60,868円

(注) 期首元本額は5,659,226,077円、期中追加設定元本額は1,625,587,754円、期中一部解約元本額は4,095,706,454円、1口当たり純資産額は6.0868円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース 2,337,180,194円
・野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース 851,927,183円

○損益の状況 (2023年8月23日～2024年8月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	344,669,759
受取配当金	328,820,543
受取利息	12,423,179
その他収益金	3,466,649
支払利息	△ 40,612
(B) 有価証券売買損益	1,668,904,512
売買益	4,574,233,371
売買損	△ 2,905,328,859
(C) 保管費用等	△ 16,448,063
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,997,126,208
(E) 前期繰越損益金	26,776,944,497
(F) 追加信託差損益金	8,006,239,246
(G) 解約差損益金	△20,558,003,546
(H) 計(D＋E＋F＋G)	16,222,306,405
次期繰越損益金(H)	16,222,306,405

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

- ①運用の外部委託先であるピクテ・アセット・マネジメント・リミテッドおよびピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイに運用の権限委託する範囲を「株式（主として海外株式）の運用」から「株式（主として海外株式）および為替等の運用」に変更する所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2023年11月17日＞
- ②投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2024年7月4日＞